

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022 Rotary International District 2520

Governor's Monthly Letter

Vol.
10

April, 2022

2021-2022
Rotary International
District 2520

Governor's Monthly Letter Vol.10

2021-2022 RI テーマ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

CONTENTS

ガバナーメッセージ	3
国際ロータリー第2520地区 2021-2022年度 ガバナー 鈴木 俊一	
「母子の健康月間」に寄せて	4
松永女性クリニック 院長 松永 弦 (仙台RC)	
2/23(水)「第七分区 インターシティー・ミーティング」	5
国際ロータリー第2520地区 2021-2022年度 仙台北ロータリークラブ会長 菊地 徹	
3/5(土)「RLI 研修パートⅢ」報告	6
国際ロータリー第2520地区 2021-2022年度 RLI委員会 委員長 柴田 茂 (盛岡東RC)	
2022-2023年度「次年度地区チーム研修セミナー」報告	6
国際ロータリー第2520地区 次期代表幹事 藤村 祐介 (盛岡南RC)	
「インターアクトWEBサイト開設」	7
北上翔南高等学校 東日本大震災 被災地校外研修	
「東日本大震災の記憶と教訓を学び未来へ 語り継ぐために」 北上ロータリークラブ 青少年奉仕委員会 委員長 小野 智哉	
3/6(日)「米山記念奨学生歓送会」	9
米山記念奨学会委員会 委員長 白鳥 淳 (築館RC)	
2021-22年度「米山記念奨学会 奨学生 報告」	9
東北大学医学部 周 擇誉 (中国) ホストクラブ: 仙台泉RC	
2021-22年度「米山記念奨学会 奨学生 報告」	10
盧 曉鳳(中国) ホストクラブ: 大河原RC・タウンガラゲ、ニンジン(モンゴル) ホストクラブ: 岩沼RC	
2021-22年度「米山記念奨学会 奨学生 報告」	11
ガラー ゲレルトウトウルガ(モンゴル) ホストクラブ: 花巻北RC・石 良(中国) ホストクラブ: 二戸RC	
2021-22年度「地区大会 / 国際大会」	12
新入会員報告他	13
4月・5月行事予定・事務局通信	14



岩出山を代表する観光スポット「有備館」。岩出山の伊達家の郷学(学問所)であるが、それ以前は当主の隠居所、下屋敷として使われていた。素木造りの瀟洒な建物と池の周りを回遊してめぐる庭園が美しい。園内には京都冷泉家ゆかりとされる桜の古木があり、岩出山城の断崖が庭の借景になっている。

表紙写真提供 **Kappo** (株) (株式会社 プレスアート)

3 / 16に大きな地震が東北を襲い、各地に甚大な被害が出ました。

被害にあわれた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

3 / 10 (木) 国際奉仕委員会へ出席致しました。当2520地区では、留学生の派遣や受け入れを中止せざるを得ない状況でしたが、コロナ禍が下火になつてからの活動準備にかかつております。3 / 20 (日) 青少年帰国学友ROTEXのOB会を仙台で開催致しました。既に留学を経験し日本へ帰国した学生、社会人となられた方々もお集まりいただいて、2520地区の国際奉仕活動へ、今後のお手伝いをお願い致しました。

海外では、コロナ禍以外でも苦んでいるかたがたがいらつしやいます。当2520地区から海外支援も行つております。

1 / 15のトンガ大噴火に伴つた津波災害では、被害に遭われたトンガのロータリークラブへお見舞いとして10,000ニュージーランド\$を送金致しました。

ガバナーマッセージ

国際ロータリー第2520地区は、新しい仲間を歓迎致します。

国際ロータリー第2520地区
2021-2022年度ガバナー

鈴木俊一 Suzuki Shunichi (仙台南RC)

ウクライナで被災して苦しんでいる市民への人道支援では、地区ロータリー財団委員長・小野寺則雄。パストガバナーとも相談の上で、地区財団活動資金DDF寄贈として10,000アメリカ\$を拠出致しました。義援金につきましては、引き続きクラブごとの募金も集約させていただきます。

我々の奉仕活動を継続するために、仲間を募ることも大切な活動です。

今年度のはじめに、シエカール・メータRI会長からE a c h One, B r i n g O n e『みんなが一人を入会させよう』との呼びかけがありました。他に女性の地位向上・empowermentについての問題提起があつたことを報告致しました。

また、中核的価値観に加えて、ロータリーの最優先事項DEI、多様性(Diversity)だけではなく、公平性(Equity)や開放性・包摂(Inclusion)の考え

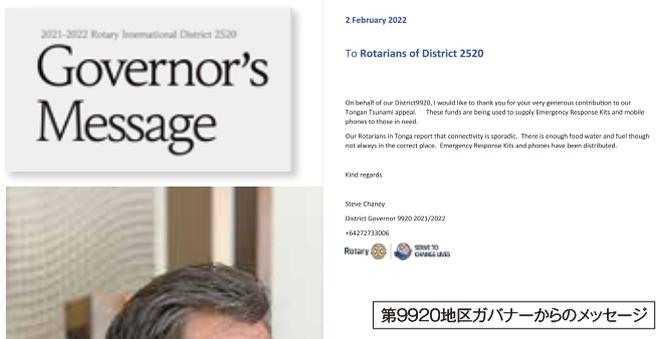
もお伝え致しました。

4月は、今年度の地区大会という大きなイベントを迎えようとしており、節目とも言えます。改めて会員お一人お一人が、新しい会員候補の方々への入会をお勧め致します。2520地区内では、山口淑子パストガバナーへ女性会員活性化をお願いしてあり、既に女性会員が複

数人数で、地区の役員として活躍されております。しかしながら、まだまだ女性の会員人数が少なく感じます。性別による入会制限はやめましょう。クラブに公平な視点から、会員候補の個性として、多様性を認めましょう。(国際ロータリー細則4.070.会員の多様性)。

国際ロータリー第2520地区は、新しい仲間を歓迎致します。

トンガからの御礼▶



第9920地区ガバナーからのメッセージ



4月

母子の健康月間

「母子の健康月間」に寄せて 子宮頸がんの制圧に向けて

子宮頸がんはワクチン接種によるHPV感染予防とがん検診での早期発見により制圧が可能な疾患です。

母子の健康を考えるうえで重要な子宮頸がんの現状とその制圧に向けた世界的な動向についてお話しさせていただきます。

現在の日本では年間約10,000人が子宮頸がん罹患し、約2,900人が死亡しています。日本では特に20〜30歳代の罹患率、死亡率とも増加しています。

著名な医学雑誌のひとつCancer 2021に掲載された「子宮頸がんの罹患率および死亡率の世界的動向と今後15年間の予測」によると、ここ10年間の罹患率は31か国中14か国で減少し、死亡率は18か国で減少しています。多くの国で罹患率・死亡率とも横ばいまたは減少傾向であった一方、どちらも上昇していたのは日本だけでした。効果的な子宮がん検診プログラムを実施している国で減少傾向が顕著であったと考察されています。今後15年間の予測でも同様の

傾向であり、日本のみが罹患率・死亡率とも上昇すると予測されました。この原因として日本での子宮頸がん検診の受診率が40%と低く、ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンの接種率も1%未満と低いことが一因である可能性が示唆されるとしています。

子宮頸がんはHPVの感染が原因であることが知られ、ポリオや麻疹などの感染症と同様に制圧が可能な疾患であると言われ始めています。制圧にはワクチンによるHPV感染を防ぐ1次予防と、がん検診による早期発見の2次予防が重要です。多くの先進国が公的接種としているHPVワクチンは日本においても2013年4月から小学校6年〜高校1年女子を対象に定期接種とされましたが、接種後に痛みやしびれを訴える人が相次ぎ同年6月に積極的勧奨が中止

されました。しかし厚労省は勧奨を中止している間に、ワクチンの有効性や安全性に関するデータが蓄積されたとして、令和4年4月から接種勧奨の再開を決定しました。またこれまで接種機会を逃した平成9年から平成17年生まれの子は、キャッチアップ接種対象者として令和4年4月から令和7年3月までの3年間で接種が可能となります。

子宮頸がんはワクチン接種によるHPV感染予防とがん検診での早期発見により制圧が可能な疾患です。ワクチン接種ではその効果だけを重視するのではなく、接種後副反応に悩む方の適切な相談や診療体制を確保し、がん検診においては有効な検診方法の検討と受診率の向上に向けたプログラムを確立し、日本におけるElimination（制圧）を目指したいものです。



松永 弦

Matsunaga Gen (仙台RC)
【松永女性クリニック 院長】



幼い命を救う医療支援



持続可能なプログラム



安全な出産

2021-2022年度 国際ロータリー第2520地区

第七分区 IM 「インターシティーミーティング」報告

■日時: 2022年2月23日(水祝)

■会場: 聖和学園高等学校サルナートホール

国際ロータリー第2520地区第7分区のIMが、令和4年2月23日の天皇誕生日、聖和学園高等学校サルナートホールに於いて行われました。奇しくもこの日は、117年前にポール・ハリスが初めて例会を開いたことから「ロータリー開設の日」に指定されております。

午後1時30分、杼窪昌之ガバナー補佐による開会点鐘で開会。鈴木俊一ガバナーのご挨拶に続き、「新型コロナのこれまでとこれから」と題して、仙台医療センターウイルス研究所の西村秀一センター長による基調講演が行われました。それぞれの立場に立って物事を考え、新型コロナだけを特別視しないこと。コロナ以外にも人生には大切なことが沢山あるはずであること。「正しい情報を正しく理解し、正しく恐れる」ことが肝要であることを強調されました。我々を勇気付けてくれるとても貴重なご講演でした。

基調講演に引き続き、コロナ禍に於いて我々はロータリアンとして何をなすべきか、4大奉仕の立場からパネルディスカッションが行われました。パネリストは、佐々木勝職業奉仕委員長(仙台青葉)、齋藤正人社会奉仕委員長(仙台泉)、佐藤仁2021-2022年度国際奉仕副委員長(仙台南)、中山栄一青少年奉仕委員長(仙台東)で司会進行



は、加藤幹夫仙台北副会長が務めました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、例会は元より交換留学生の交流やインターアクトクラブの活動などが軒並み中止や延期を余儀なくされている現状が報告されました。これを受けて、西村先生の「正しいことをきちんとわかっているならば、出来ないことはない」とのコメントは、コロナ禍におけるロータリー活動の在り方を見直す契機となり、今後のクラブ運営の指標となる示唆に富むご意見でした。

最後に、次期ホストクラブである梅宮隆志仙台西会長から来年のIMのご案内があり、午後4時15分、森川昭正ガバナー補佐の閉会点鐘で恙なく幕を閉じました。

国際ロータリー第2520地区 2021-2022年度
仙台北ロータリークラブ会長 菊地 徹



2021-2022年度 国際ロータリー第2520地区 「RLI研修パートⅢ」報告

■日時: 2022年3月5日(土)

■会場: ZOOMによるweb会議

2022年3月5日午前9時30分から午後3時25分まで国際ロータリー第2520地区2021-2022年度RLI研修パートⅢがZoomで開催されました。

今年度最終のパートⅢはリアルで開催予定でしたが、コロナ禍の中と言う事もありZoomに変更開催となりました。パートⅢ開催にあたり地区ガバナーの鈴木俊一様、日本ファシリテーター委員長の中村靖治様そしてRLI日本支部地区代表ファシリテーター菅原裕典パストガバナーには温かいご指導を頂き誠に有難うございました。そしてガバナー事務所の星川隆裕様、当日のテクニカルコーディネーター事務局として長谷信太郎様にも大変お世話になりました。そしてRLI研修委員会の副委員長、委員の皆様にはお忙しい中3月5日本番に向けての事前打ち合わせ会を2月14日、3月2日に夜遅くまで行い、3月5日研修会のディス



カッションリーダーを見事につとめて頂きました事に心から感謝申し上げます。お陰様を持ちまして今年度のRLI研修を無事に終えることが出来ました。そしてまたRLI研修に参加して頂きました友情あふれる受講参加者のロータリアンにも心から感謝を申し上げます。

来年のRLI研修は出来ればリアルで開催したいところではありますが、コロナの感染状況を見ながらまた皆様と楽しくRLI研修を計画していきますので今後ともご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2520地区

RLI委員会 委員長 柴田 茂 (盛岡東RC)

2021-2022年度 国際ロータリー第2520地区 「次年度地区チーム研修セミナー」報告

■日時: 2022年2月20日(日)

■会場: 盛岡グランドホテル

2022年2月20日(日)に盛岡グランドホテルで対面形式とオンライン形式での地区チーム研修セミナーが開催されました。(対面出席者36名、オンライン形式出席者18名)新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、二通りの形式での開催とさせていただきます。

当日、午前中に諮問委員会が開催されましたが、受付では抗原検査が実施され、出席者全員 of 健康・安全面を第一に考慮されておりました。

鈴木俊一ガバナーのご挨拶の後、ジェニファー・E・ジョーンズ次期国際ロータリー会長が掲げるテーマ「イマジンロータリー」についてのビデオ放映を視聴していただきました。引き続き天沼久純ガバナーエレクトより、第2520地区スローガン「『Grow Up More Service and friendship』



もっと育てよう!奉仕と友情」の発表と具体的な活動計画の基調講演が行われました。

ご参加の皆様にはご不便をおかけし、また不手際もございましたが、ご容赦いただければ幸いです。



国際ロータリー第2520地区

次期代表幹事 藤村 祐介 (盛岡南RC)

Interact



インターアクトWEBサイト開設



Interact  国際ロータリー
第2520地区

トップページ インターアクトとロータリー 活動報告

「インターアクト」とは

インターアクトクラブは、ロータリークラブにより提唱された12歳から18歳までの青少年または高校生のための社会奉仕クラブです。

1962年にアメリカで最初のインターアクトクラブが誕生しました。日本においては、1963年に仙台育英高校（宮城県）インターアクトクラブが第一号として発足し、現在国内約30地区に、約550クラブが存在しており、その中で私たち岩手・宮城をエリアとする2520地区には31クラブがあります。

【2520地区インターアクトWEBサイト】

◆目的

- 「インターアクト」の存在意義と活動目的を周知すること
- 各地インターアクトクラブの活動内容をWEB上で閲覧すること
- 他クラブの活動情報を得ることにより更なる活発な活動へ繋げること
- 新たなインターアクトクラブの設立に繋げること

◆手法

- 独自のサイトを開設することにより、いつでもどこでも閲覧出来るようにする
- 各インターアクトクラブの活動をタイムリーに掲載する
- 感染症拡大等により一堂に会することが困難な状況であっても、最低限の情報交換がWEB上でできるようになった
- 学生のプライバシーとコンプライアンスについては厳重に遵守し発信する

◆URL:

<https://ri-d2520.com/interact/>



QRコード→

◆担当委員会より

今後も引き続き、各提唱ロータリークラブ及びインターアクト活動校とコミュニケーションを取りながら、有益な情報を頂戴して当WEB上へ掲載します。ロータリーメンバーのみならず是非ご覧いただき、インターアクトへのさらなるご理解と、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

インターアクト委員会 一同



北上翔南高等学校 東日本大震災 被災地校外研修 『東日本大震災の記憶と教訓を学び未来へ語り継ぐために』

北上ロータリークラブ

- 日時: 2021年11月27日(土)
- 場所: 高田松原津波復興祈念公園他

私たち北上ロータリークラブでは、震災からちょうど10年の節目を迎えた今年度、コロナ禍の中ではありましたが、提唱する北上翔南高等学校インターアクトクラブと連携し、被災地研修を当クラブ主催で11月27日(土)に陸前高田市の「高田松原津波復興祈念公園・東日本大震災津波伝承館~いわて TSUNAMI メモリアル~」を目的地とし、研修趣旨に賛同いただいた生徒23名とともに訪問して参りました。

当日は、復興記念公園にて、犠牲になられた方々へ献花と参加者全員での黙祷で哀悼の意を捧げた後、東日本大震災津波伝承館を見学しました。館内では解説員の説明と案内を受けながら、被災された方々の言葉や過去の教訓、被災した消防自動車などの展示物や当時の写真の数々、そして何よりも大画面に映し出される実際の津波映像を目の当たりにし、震災発生当時はまだ幼かった世代の生徒からは「衝撃的だった」と言う感想が多数聞かれました。

今回の研修は実際に現地を訪問したことにより知り得た『記憶と教訓を学び』を、心に刻んだ大切な一日となりました。

北上ロータリークラブ
青少年奉仕委員会 委員長 小野 智哉



2021-22年度 「米山記念奨学生歓送会」報告

■日時: 2022年3月6日(日)
■会場: 江陽グランドホテル

春まだ遠い令和4年3月6日、江陽グランドホテルにおいて「米山記念奨学生歓送会」を開催致しました。コロナ感染者が増大している時期の開催を危惧しましたが、広い会場で人数を少なくし開催にこぎつけました。当日、修了米山奨学生はもとよりカウンセラー方が参加し、鈴木ガバナーの挨拶後に、桑原ロータリー米山記念奨学会理事より奨学生に修了証を、ガバナーよりお世話していただいたカウンセラーに感謝状を贈呈し、米山奨学生一人一人から感謝の言葉がありました。桑原理事、濱守評議員、天沼エレクトよりそれぞれお祝いの言葉、励ましの言葉を頂戴し、修了の喜びを共有できた時間を過ごしました。今後の活躍を祈るスピーチをいただき修了奨学生は感慨も新たに旅立つことが出来ると思います。米山奨学生を修了した3人の皆さんからの感謝の言葉の一部を紹介いたします。

「今までの留学生活で最も充実した1年間でした。学業に励む思いの中で不安を抱えていましたが、ロータリアンの皆様方が力を貸してくださったので頑張るこ



とが出来ました。日本の方々と文化交流が出来、日本文化をたくさん学びました。卒業後は日本人の優しさと思いを母国に伝えます。クラブの皆さんと一緒に経験したことは人生の宝物です。この大切な思いを心に留め将来の道を歩きます。」

修了米山奨学生には人と人との繋がりを大事にし、これからの人生を頑張ってください。又、近い将来全員が母国に帰り母国発展に寄与し、国際社会に平和日本を発信して欲しい。



国際ロータリー第2520地区
米山記念奨学会委員会 委員長 白鳥 淳 (築館RC)



2021-22年度 国際ロータリー第2520地区 米山記念奨学会委員会

「米山記念奨学会 奨学生 報告」

周 擇 譽 (シュウタク)
東北大学医学部

【奨学期間を終えて】

大学5年生になる直前、これから病院実習も始まり、アルバイトの時間も取れなくなると悩んでいる時に、米山奨学生となり、勉強に専念することができました。

ロータリーのおかげで、毎月例会に参加させていただき、会員の方々との交流を通じ、一杯学ばせていただきました。実習や試験勉強で大変な時は毎月の例会が楽しみでした。

2年間の奨学期間を終え、私は今年の3月に卒業し、4月から愛知県の病院で研修医として働く予定であります。一人前の医者になるために、これからも精一杯頑張りたいと思っています。初期研修・後期研修・大学院修了後、機会があれば中国に戻り、日本で学んだ知識を使って母国の発展に貢献したいと考えています。

■ホストクラブ 仙台泉ロータリークラブ

中国



最後に、この2年間を支えてくださった仙台泉ロータリークラブの皆様へ感謝を申し上げます。奨学金だけでなく、

生活面も色々助けていただいた2年間でした。本当にありがとうございました。





2021-22年度 国際ロータリー第2520地区 米山記念奨学会委員会

「米山記念奨学会 奨学生 報告」

盧 曉鳳 (ロ ギョウホウ)

東北大学 国際文化研究専攻

【奨学期間を終えて】

2021年の4月、私は第2520地区の奨学生として大河原の世話クラブに引き受けられて、クラブの皆さんと知り合いました。この一年の間、コロナの原因で、ほとんどの活動などが制限され、クラブの皆さんと月一回例会で顔を合わせるだけです。顔を合わせて、皆さんの優しい顔を見て、あたたかく関心の言葉を聞き、皆さんと繋がっていることが実感できました。それこそ異国にいる私にとって大切です。

そして、地域のコロナの拡大防止に協力しているロータリアンの皆さんのことを聞き、「奉仕しよう」というロータリーの理念もよく理解できました。その理念を必ず心の中に明記しておき、卒業後も日本と中国の架け橋として、ロータリアンの皆さんとの絆を深め、

■ホストクラブ 大河原ロータリークラブ

中国



社会貢献できるように研究や活動を頑張りたいと思います。

まもなくロータリーとの別れの日が近づいてきましたが、ロータリアンの皆さんとの出会い、そして、大河原世話クラブでの一年の体験を大切にしていきます。



トウンガラグ, ニンジン

仙台高等専門学校 生産システムデザイン工学専攻

【奨学期間を終えて】

今日、岩沼ロータリークラブでの最後の例会です。涙が止まらないまま、例会が終了しました。留学してみたいという夢を米山記念奨学会が聞いてくれました。そのおかげで、様々なことを学び、勉強を出来ました。世話クラブの皆様の応援のおかげで、日本での生活は心配なく、勉強できる環境を作れました。勉強だけではなく、たくさん友達もでき、ともに頑張り、様々なことを経験した2年間でした。

もし、私は奨学生ではなかった場合はどうなっていたでしょうか?と考えることがありました。アルバイトを見つけ、勉強には集中する時間は少なくなっていたらと思います。ロータリークラブの全メンバーに私の声が届けるのならば「心よりありがとうございます。」と伝えたいです。みなさんがいたからこそ、自分が建築の知識を高くし、就職し、学校を卒業することができました。絶対、忘れない留学生生活でした。

■ホストクラブ 岩沼ロータリークラブ

モンゴル

これからも日本とモンゴルの懸け橋になり、ともに助け合い、ともに頑張りたいと強く思います。





2021-22年度 国際ロータリー第2520地区 米山記念奨学会委員会

「米山記念奨学会 奨学生 報告」

ガラー ゲレルトウトウルガ

岩手大学理工学部システム創成工学専攻

【奨学期間を終えて】

この度は、米山記念奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。モンゴル・ウランバートル出身のガラー ゲレルトウトウルガと申します。岩手大学理工学部のシステム創成工学専攻博士課程の3年生です。去年4月までは私費留学生のため、アルバイトで生活費をまかなっており金銭的にも苦しい状況でした。その時、奨学生になることができ、より研究に集中することができました。

ロータリー米山奨学金を1年間いただきありがとうございました。新型コロナ感染拡大は続いているこの時代に奨学金をいただいた私の留学生活に経済的に助かることはもちろん、またこの奨学金によって、得られたのはお金だけではなく頑張れる原動力も手にすることができたと思います。お陰様で学業に専任でき、研究で成果を出すことができました。

■ホストクラブ 花巻北ロータリークラブ

モンゴル



た。また、息子と一緒に日本での生活が実現できたことに心より感謝しています。1年間皆様に大変お世話になりました。

私はこのように貴重な経験をくださる国際ロータリー米山財団、ロータリークラブ、カウンセラーの皆さまに奨学期間が終わっても、ずっと連絡を続けたいと思います。1年間のご支援をいただき、誠にありがとうございました。

石良 (セキリョウ)

岩手県立大学 総合政策専攻

【奨学期間を終えて】

まず、日本留学の期間中に私の努力を肯定的に評価していただき、米山記念奨学金を受給できたことは大変光栄に思います。日本に留学して以来、日々努力しています。院生1年の終わりに米山記念奨学金に応募し、面接を受ける機会を通じて奨学金をいただきました。米山記念奨学金のおかげでこの一年間は夢のような留学生活を送っています。二つ目は縁あって二戸クラブに配属されたことです。この一年間には二戸クラブの世話人と接することで、日本語も国際視野も大きく広がったと感じています。この成果は奨学金よりもっと嬉しいと感じられました。残念ながら、奨学金支給期間は新型コロナの影響を受け、4月のオリエンテーションも最後3月の歓送会もなく、さらに奨学生同士の交流さえも基本的にありませんでしたが、この一年間で二戸クラブの例会には10回参加しました(9月と2月の例会は緊急事態宣言があって中止のため行けませんでした)。しかし、例会に行くたびに米山記念奨学金の意義とその後ろにある責任をより深く理解することができました。奨学生としての一年間、米山記念

■ホストクラブ 二戸ロータリークラブ

中国



奨学金が平和的な交流と協力に寄与していると感じてきました。米山記念奨学金の意志をより浸透させるために、だからこそ、岩手県の日中商社に就職することを選びました。最後に二戸クラブの皆さんにお世話になり、信頼していただいていることに感謝しています。特に、私のカウンセラーである小野寺則雄氏は定期的に連絡していただき、例会に連れて行っていただき、メンバーを紹介していただき、私の質問にも答えていただきました。また、いつも二戸の駅まで送迎していただいた佐々木裕子氏、山本茂氏、工藤武三氏、丹野明法氏と中村茂氏に感謝を申し上げます。さらに、会長は私が来るたびに親切に紹介していただきました。二戸クラブの世話人の方と交流しているうちに、皆さんの留学生たちへのご理解とご支援を感じられました。この恩を返すために今後も自分なりに日中友好に貢献し、米山記念奨学金の意義を広めていきたいと思っています。

「ございん」心よりお待ちしております「ござりす」

2021-22年度 国際ロータリー第2520地区

地区大会



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

2022.4/15 FRI 16 SAT 17 SUN

15 FRI

地区親睦記念ゴルフ大会

○受付/7:00 ○開会式/7:30 ○スタート時間/8:15

会場 泉パークタウンゴルフ倶楽部

仙台市泉区明通1-1-1 TEL.022-378-3311

16 SAT

地区大会前夜祭

会場 ウェスティンホテル仙台

仙台市青葉区一番町1-9-1 TEL.022-722-1234

17 SUN

地区大会本会議

○12:00 登録開始 順次昼食(お弁当)
○13:00 開会 ○17:00 閉会

会場 仙台国際センター

仙台市青葉区青葉山無番地 TEL.022-265-2211

ホストクラブ 仙台南ロータリークラブ
└ 仙台南・白石ロータリー衛星クラブ

特別講演

4/17 SUN

[仙台国際センター]

演題 上念司が教える

「参院選が分かれ道! 日本経済の行方」



講師 経済評論家 上念 司氏

1969年(昭和44年)東京都生まれ。中央大学法学部法律学科卒業。在学中は日本最古の弁論部である辞達学会に所属。大学卒業後、日本長期信用銀行、臨海セミナーに勤務。その後、独立。2007年に経済評論家勝間和代氏と株式会社「監査と分析」を設立。リフレ派の論客として経済政策、外交防衛政策など著書多数。テレビ、ラジオなどでも活躍中。

会場のご案内



駐車場のご案内

お車でお越しの方の駐車場につきましては仙台市地下鉄東西線「国際センター駅」北側「せんだい青葉山交流広場」をご利用ください。

2022年ロータリー国際大会: 登録の受付が開始されました!

2022年6月4日~8日

2022年ロータリー国際大会(米国テキサス州ヒューストン)への登録受付が開始されました。国際大会に参加し、ロータリーで、ヒューストンで、自分自身の中で可能性を発見しましょう。

新会員もベテラン会員も、生涯忘れられない思い出をつくることができます。詳しくはconvention.rotary.org/ja/houstonからご覧ください。

6月16日までに登録とお支払いをいただくと、425ドルのプロモーション割引が適用されます。2022年ロータリー国際大会で、新たな地平線を発見しましょう!





新入会員報告



佐藤 謙一
2022年3月入会
[自動車販売・整備業]



榊田 則昭
2022年3月入会
[貸清掃具業]



寄付報告

■米山記念奨学会

寄付分類	クラブ名	氏名
米山功労者マルチプル	名取RC	山田 洋司
米山功労者	丸森RC	春日部泰昭
	丸森RC	横山 博昭
	丸森RC	鈴木 正彦
	丸森RC	宮本 昭雄

■ロータリー財団

寄付分類	クラブ名	氏名
マルチプル ポールハリス・ フェロー	石巻南RC	米谷 正信
	石巻南RC	渡辺 充
	仙台南RC	近藤まい子
ポールハリス・ フェロー	花巻北RC	谷地 玄光
	石巻南RC	雁部 善一
	石巻南RC	戸根 治郎
	盛岡中央RC	小笠原 利雄
	仙台レインボーRC	梶浦 正

退会会員報告

クラブ名	氏名	職業分類	退会日
大船渡RC	平田 賢一	鋳 業	2022.3.30
大船渡RC	村上 守弘	プ ロ イ ラ ー	2022.3.30
岩出山RC	佐々木壽彦	税 理 士	2022.2.1
利府RC	早坂 涉	運 輸 業	2022.2.28

ロータリー文庫

「ロータリー文庫」は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、昭和45年に設立された皆様の資料室です。ロータリー関係の文献や資料など約2万4千点が収集整備され、ロータリアンの皆様のご利用に備えております。

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号
黒龍芝公園ビル3F

TEL:03(3433)6456, FAX:03(3459)7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

【開館時間】月～金 午前10時～午後5時(祝祭日休館)



↑QRコードからも
簡単アクセス



4月・5月行事予定

2022 **4** April

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- ① 4/2(土) 仙台青葉ロータリークラブ創立30周年記念式典
[会場] ホテルメトロポリタン仙台(宮城)
- ② 4/3(日) 米山記念奨学会オリエンテーション
[会場] 江陽グランドホテル(宮城)
- ③ 4/9(土) 石巻南ロータリークラブ創立30周年記念式典
[会場] 石巻グランドホテル(宮城)
- ④ 4/15(金) 地区親睦記念ゴルフ大会
[会場] 泉パークタウン ゴルフ倶楽部(宮城)
- ④ 4/16(土) 地区大会前夜祭
[会場] ウェスティンホテル仙台(宮城)
- ④ 4/17(日) 地区大会本会議
[会場] 仙台国際センター(宮城)
大会懇親会
[会場] 仙台国際ホテル(宮城)
- ⑤ 4/24(日) 第8分区IM
[会場] 角田市市民センター
- ⑥ 4/24(日) 第9回 全国インターアクト研究会
[会場] ZOOMによるオンライン会議

2022 **5** May

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- ① 5/21(土) 陸前高田ロータリークラブ60周年記念式
[会場] キャピタルホテル1000(岩手)
- ② 5/21(土) 塩釜ロータリークラブ創立70周年記念式典
[会場] ホテルグランドパレス塩釜(宮城)
- ③ 5/22(日) 第6分区大崎ゾーンIM
[会場] アインパルラ浦島(宮城)
- ④ 5/22(日) 仙台泉ロータリークラブ創立50周年記念講演
[会場] 仙台サンプラザ(宮城)
- ⑤ 5/28(土) 花巻北ロータリークラブ創立50周年記念式典
[会場] 花巻温泉(岩手)
- ⑥ 5/29(日) 次年度地区研修・協議会
[会場] 盛岡グランドホテル(岩手)



事務局通信

2021-2022年度 第2520地区ガバナー月信第10号をお届けいたします。3月20日に開催されましたROTEX同窓会に、事務局のROTEX 1名が参加させていただきました。数日前に起きた地震の影響で当初予定していた人数での開催はできませんでしたが、総勢23名が参加いたしました。今後のROTEXとしての活動の第一歩を踏み出せたのかなと感じております。詳細については後日お伝えできればと考えております。

国際ロータリー第2520地区 ホームページ



2520地区 検索
<https://ri-d2520.com/>

Rotary international District 2520 国際ロータリー第2520地区 ガバナー 鈴木 俊一
 ■地区代表幹事/星 毅 ■事務局長/和田 達雄 ■事務局スタッフ/星川 隆裕・阿部 杏子

[ガバナー事務所] 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8 第一日本オフィスビル8階4号
 TEL: 022-224-0151 FAX: 022-224-0152 月~金10:00~18:00 (土・日・祝日休み) E-mail: ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp

Rotary District 2520

I wate area

第一分区

- | | |
|----------|-------------|
| 1 久慈 RC | 7 盛岡南 RC |
| 2 二戸 RC | 8 盛岡東 RC |
| 3 種市 RC | 9 盛岡中央 RC |
| 4 盛岡 RC | 10 盛岡西北 RC |
| 5 盛岡北 RC | 11 盛岡滝ノ沢 RC |
| 6 盛岡西 RC | |

第二分区

- | | |
|-----------|------------|
| 12 花巻 RC | 17 北上和賀 RC |
| 13 花巻南 RC | 18 岩谷堂 RC |
| 14 花巻北 RC | 19 前沢 RC |
| 15 北上 RC | 20 水沢 RC |
| 16 北上西 RC | 21 水沢東 RC |

第六分区

- | | |
|-----------|-----------|
| 46 古川 RC | 52 塩釜 RC |
| 47 古川東 RC | 53 塩釜東 RC |
| 48 岩出山 RC | 54 多賀城 RC |
| 49 加美 RC | 55 利府 RC |
| 50 大和 RC | 56 七ヶ浜 RC |
| 51 松島 RC | |

第七分区

- | |
|--------------------------|
| 57 仙台 RC |
| 58 仙台泉 RC |
| 59 仙台青葉 RC |
| 60 仙台冠 RC |
| 61 仙台レインボー RC |
| 62 仙台南 RC
↳ 仙台南・白石R衛星 |
| 63 仙台北 RC |
| 64 仙台東 RC |
| 65 仙台西 RC |
| 66 仙台宮城野 RC |
| 67 仙台奥羽 RC |

第八分区

- | | |
|----------|-----------|
| 68 岩沼 RC | 73 白石 RC |
| 69 名取 RC | 74 白石北 RC |
| 70 亶理 RC | 75 柴田 RC |
| 71 角田 RC | 76 村田 RC |
| 72 丸森 RC | 77 大河原 RC |

第四分区

- | |
|-----------|
| 32 釜石 RC |
| 33 釜石東 RC |
| 34 大槌 RC |
| 35 遠野 RC |
| 36 宮古 RC |
| 37 宮古東 RC |
| 38 山田 RC |

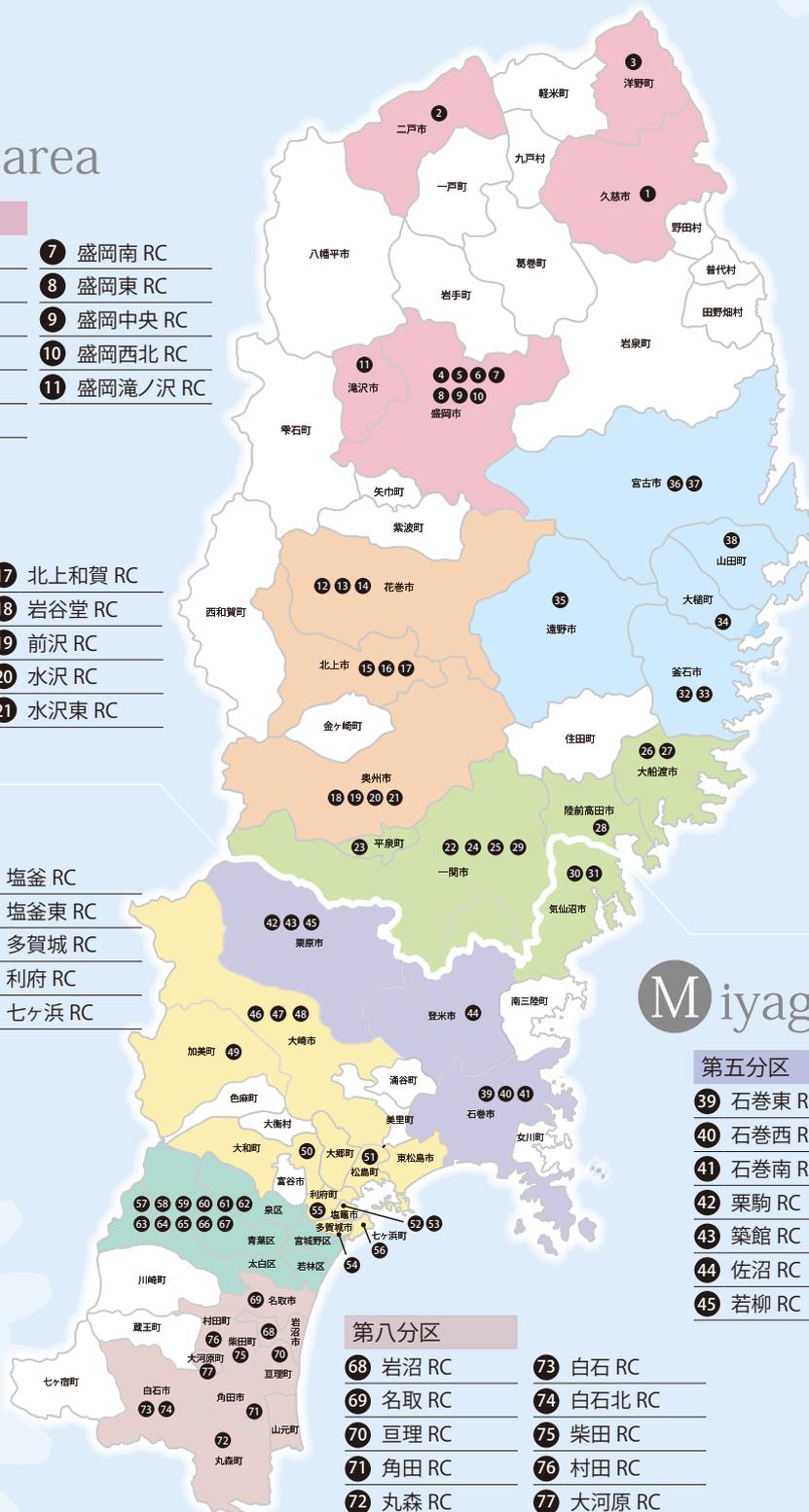
第三分区

- | |
|------------|
| 22 花泉 RC |
| 23 平泉 RC |
| 24 一関 RC |
| 25 一関中央 RC |
| 26 大船渡 RC |
| 27 大船渡西 RC |
| 28 陸前高田 RC |
| 29 千厩 RC |
| 30 気仙沼 RC |
| 31 気仙沼南 RC |

M iyagi area

第五分区

- | |
|-----------|
| 39 石巻東 RC |
| 40 石巻西 RC |
| 41 石巻南 RC |
| 42 栗駒 RC |
| 43 築館 RC |
| 44 佐沼 RC |
| 45 若柳 RC |



Rotary



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ガバナー月信 Governor's Monthly Letter
VOL.10 ガバナー月信ナンバー10号・4月号

2022年4月1日発行 編集：仙台南ロータリークラブ「ガバナー月信」編集委員会
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8 第一日本オフィスビル8階4号 月（金 10時～18時（土・祝日休み））
TEL 022-240151 FAX 022-240152 E-mail: r12520-sendai@sageo.cn.jp

